

「男女共同参画社会における女性の活躍促進に向けた、女性が働きやすい環境づくり」

～女性が経済の担い手として、量・質の両面で、より一層の活躍ができる環境整備～ 県民生活・男女共同参画課

現状

◆高知県の年齢区分別将来人口の推移

	平成22年	平成37年	平成52年
・15歳～64歳	451,294	347,553	267,405
・65歳～	220,334	241,572	219,575

少子高齢化で、生産人口が減り続ける

◆県内企業の状況

※H25.7月女性の活用に関する高知県内企業へのアンケート調査結果 調査対象:260社 回答101社

- ・女性の約7割が転職、結婚等何らかの理由で退職
- ・行政に求めること

第1位:保育サービスの充実 (44.6%)
 第2位:企業へのインセンティブの付与 (24.8%)
 第3位:女性のスキルアップ研修の支援 (16.8%)

資料2参照

◆男女共同参画白書 (H25.6.発行)

働く女性の「64%」が結婚や第1子出産を機に退職

◆内閣府:H24年度男女共同参画社会に関する世論調査(調査対象:全国の20歳以上の男女 5,000人)

○男女共同参画に関する行政への要望

第1位:子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職支援 (61.6%)

女性の活用に向けた環境整備を望む声が多い

課題

- ◆ 男性の家事、子育て、介護等への参加
- ◆ 保育や介護のサービスの充実
- ◆ 女性を積極的に活用する企業への支援
- ◆ 就業や起業への情報提供や資金援助等の支援
- ◆ 出産等で退職した女性の再就職への支援 等

国の動き

◆安倍政権の成長戦略 (H25.6.14)

日本経済を活性化させるために、女性の活躍促進が不可欠として、成長戦略の柱に「女性の活躍」を掲げる

資料4参照

◆全国知事会男女共同参画PTの提言 (H25.8.9)

- ・企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進
- ・出産・育児・介護などライフステージに応じた女性の就業継続・再就業支援
- ・地域を男女でともに支える社会の推進
- ・「日本の未来を創る女性活躍応援基金」の創設

環境整備のための
実効性ある取組が必要

施策のポイント

- ◆ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・企業との協働による啓発活動の推進
 - ・子育てと仕事の両立 講演会や講座の充実
- ◆保育や介護サービスの充実
 - ・病児・病後児保育や放課後児童クラブ等の充実等
- ◆女性の活躍促進や、仕事と子育て等の両立支援に取り組む企業へのインセンティブの付与
- ◆女性の就業に向けた支援
 - 【就職】
 - ・就職のためのスキルアップ講座の充実
 - 【再就職】
 - ・就労コーディネーターによるワンストップの情報提供、相談
 - ・女性の再就業に向けた給付金等の検討
 - 【起業】
 - ・起業希望者を対象とした講座の実施
 - ・起業するための助成金等、制度の充実

全国知事会
少子PT提言

女性を支援していく機運の高まり

目指すべき姿

女性の活躍促進による
経済の活性化

男女ともに働き、
暮らしやすい高知県

就業率の向上 出生率の向上
生産人口の増加 経済の活性化
移住の促進

県の取組

こうち男女共同参画プラン

【取組の柱】

- ◆テーマ1 意識を変える
 - ・職場での意識啓発
- ◆テーマ2 場を広げる
 - ・働く場を広げる
- ◆テーマ3 環境を整える
 - 仕事と生活の調和(WLB)
 - ・雇用の場における子育て、介護 環境の整備

資料3参照

こうち子どもプラン

今までの施策では
パワー不足!!

H26年度
重点取組

◆県民の声
県民世論調査

反映